

各 位

上場会社名 野村マイクロ・サイエンス株式会社
 代表者 代表取締役会長兼社長 千田 豊作
 (コード番号 6254)
 問合せ先責任者 執行役員 経理部長 日向 潤
 (TEL 046-228-5195)

平成 27 年 3 月期第 2 四半期累計期間の業績予想と実績値との差異 及び通期業績予想の修正並びに配当予想の修正に関するお知らせ

平成 26 年 5 月 14 日に公表いたしました平成 27 年 3 月期第 2 四半期累計期間の業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。また、最近の業績動向等を踏まえ、平成 26 年 5 月 14 日に公表いたしました平成 27 年 3 月期の通期業績予想並びに配当予想につきましても下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

●業績予想との差異及び業績予想の修正について

平成 27 年 3 月期第 2 四半期累計期間の連結業績予想との差異(平成 26 年 4 月 1 日～平成 26 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	8,060	△192	△209	△169	△19.07
今回修正予想(B)	4,642	△820	△705	△674	△75.90
増減額(B-A)	△3,418	△628	△496	△505	
増減率(%)	△42.4	—	—	—	
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 26 年 3 月期第 2 四半期)	7,208	△396	△248	△207	△23.11

平成 27 年 3 月期第 2 四半期累計期間の個別業績予想の差異(平成 26 年 4 月 1 日～平成 26 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5,620	△37	0	0	0.04
今回修正予想(B)	3,318	△547	△375	△420	△47.32
増減額(B-A)	△2,302	△510	△376	△420	
増減率(%)	△41.0	—	—	—	
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 26 年 3 月期第 2 四半期)	5,450	△244	△88	△76	△8.56

差異が生じた理由

・連結

水処理装置は、国内の製薬関連企業及び韓国の半導体・液晶関連企業から受注した超純水製造装置、並びに台湾の液晶関連企業から受注した廃水回収装置の工事が進捗しましたが、工事開始の遅れ、投資金額の縮小による受注金額減、投資計画の延期等により売上高は計画比 42.4%減の 46 億 4 千 2 百万円と大幅に計画を下回ったこと、低採算案件の工事の進捗、販管費の増加等により、営業損失、経常損失となったことに加え、特別損失に研究施設建設用地として取得した土地の減損損失、並びに隣接する土地の賃貸借契約解約に伴う権利金の未返還部分の計上、当社が納入した消耗品に関連して発生した不具合に関わる損害賠償金を特別損失に計上したこと等により当期純損失が計画を下回りました。

・個別

連結とほぼ同様の理由により、売上高は計画比 41.0%減の 33 億 1 千 8 百万円となり、営業損失、経常損失及び当期純損失を計上いたしました。

平成 27 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正 (平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	15,595	21	50	15	1.73
今回修正予想(B)	11,551	△763	△647	△935	△105.28
増減額(B-A)	△4,044	△784	△697	△951	
増減率(%)	△25.9	—	—	—	
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 26 年 3 月期)	14,985	△686	△363	△404	△45.29

平成 27 年 3 月期通期個別業績予想数値の修正 (平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	11,169	97	122	77	8.76
今回修正予想(B)	7,756	△426	△267	△832	△93.72
増減額(B-A)	△3,412	△524	△390	△910	
増減率(%)	△30.6	—	—	—	
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 26 年 3 月期)	10,891	△428	0	△44	△5.01

修正の理由

・連結

通期の売上高は、第 2 四半期累計期間の減収の影響が大きく、計画比 25.9%減の 115 億 5 千 1 百万円となる見込みであります。利益面につきましては、原価の低減、販管費の削減等により利益率が改善するものの、第 2 四半期累計期間の影響が大きく、営業損失、経常損失、当期純損失となる見込みです。

・個別

通期の売上高は、連結同様第 2 四半期累計期間の減収の影響が大きく、計画比 30.6%減の 77 億 5 千 6 百万円となる見込みであります。また、利益面につきましても、営業損失、経常損失、当期純損失となる見込みです。

●配当予想の修正について

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回発表予想 (平成 26 年 5 月 14 日発表)	—	0.00	—	8.00	8.00
今回修正予想	—	0.00	—	0.00	0.00
当期実績	—	—	—		
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 26 年 3 月期)	—	0.00	—	8.00	0.00

修正の理由

平成 27 年 3 月期の配当につきましては、期末配当金 8 円を予定しておりましたが、前述の業績予想の修正に鑑み、誠に遺憾ながら無配とさせていただきます。予定であります。

上記に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際に業績等は今後の様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上